

優先交渉権者選考審査基準及び企画提案書記載項目

評価分類	配点	評価基準		
		提案を求める内容	評価のポイント	
1. 業務全般	1.1. 考え方	5	<ul style="list-style-type: none"> 本市のシステムの更新目的に沿って、構築・運用に関する考え方を示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 本市のシステム更新の目的、内容を十分に理解した上で、提案内容がポイントを押さえ、わかりやすく整理されているか。
	1.2. 統合型GISの活用	10	<ul style="list-style-type: none"> 本市における統合型GISの実現イメージを具体的に示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 提案者の提供サービス、提案内容の特徴が表現されているか。 統合型GISの活用による業務の効率化やデータ利活用の推進などの甲府市のメリットが提案されているか。
	1.3. スケジュール・体制・役割分担	10	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト全般における詳細なスケジュールを示すこと。 プロジェクト体制及びプロジェクトメンバーの経歴、実績を具体的に示すこと。 受託者と本市の役割分担を明確化し、本市の負担軽減策を示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトにおける各作業が適切に細分化された上でスケジュール内に示されているか。 スケジュールは、遅延した場合も含んで検討されているか。 プロジェクトにおいて想定される作業や事態等に対応できる体制が示されているか。 プロジェクトメンバーは、経験・能力ともに信頼に足る人物か。 役割分担が明確になっており、本市の負担軽減策が示されているか。
	1.4. マネジメント	15	<ul style="list-style-type: none"> 本市と円滑なコミュニケーションを図り、認識のずれを防止するための手法を具体的に示すこと。 進捗管理、品質管理、性能管理等のプロジェクトマネジメントに関する手法について具体的に示すこと。 リスクマネジメントの考え方や手法を具体的に示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 庁内の関係各課と確実なコミュニケーションを図るための手法であるか。 プロジェクトマネジメントにおいて効果的で効率的な手法が示されているか。 リスクマネジメントの手法が適切か。
	1.5. 実績	5	<ul style="list-style-type: none"> 提案するパッケージシステムについて、他自治体への導入・運用実績について示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 本パッケージシステムの導入実績業務に関連した受託実績が十分にあるか。
2. 更新業務	2.1. スケジュール・体制・役割分担	5	<ul style="list-style-type: none"> 構築業務についてのスケジュール・体制・役割分担を示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 作業工程が適切にスケジュール内に示されているか。（マイルストーン） スケジュールは、遅延した場合も含んで検討されているか。 想定される作業や事態等に対応できる体制が示されているか。 メンバーは経験・能力ともに信頼に足る人物か。 役割分担が明確になっており、本市の負担軽減策が示されているか。
	2.2. 基本要件	10	<ul style="list-style-type: none"> システム構成を具体的に示すこと。 システムの動作速度について具体的に示すこと。 ネットワーク構成図及び導入機器一覧を添付すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 本市の動作環境に対応していること。 本市の動作環境の変化に対応できるものであること。 本市の動作環境においても、十分な動作速度であること。 費用面や保守面で効率的なサーバー構成が示されているか。 安定的な稼働に対する取り組みが示されているか。
	2.3. セキュリティ	5	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティ対策の具体的な手法について示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 本市セキュリティポリシーに照らして適切な手法か。 安全性の高いセキュリティ対策として認められるか。
	2.4. データ移行	15	<ul style="list-style-type: none"> データ移行の手法について具体的に示すこと。 データ移行における進捗管理や品質保証について具体的な方策を示すこと。 データ移行作業、確認作業等における甲府市との役割分担を示すこと。 新システムへ移行データをセットアップするにあたり、データを体系的に整理し、分かりやすい構成にするための方策を提案すること。 	<ul style="list-style-type: none"> データ移行に用いる手法やツールが整備され、効率的な手法となっているか。 データ移行について正確性が担保されているか。 データ移行作業、確認作業等において、甲府市側の作業負担の低減を図るための工夫が示されているか。
	2.5. 稼働支援	10	<ul style="list-style-type: none"> 操作研修の手法について示すこと。 研修テキストについて、サンプルを示すこと。 稼働前後の立会い等サポート内容について示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 効果的な研修カリキュラムとなっているか。 研修テキストについて、わかりやすいか。 稼働前後のサポートは、適切なものか。
3. 運用保守業務	3.1. システム運用	10	<ul style="list-style-type: none"> ヘルプデスクの運用について具体的に示すこと。 システムを安定稼働させるための方策を具体的に示すこと。 障害発生時における対応について具体的に示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 問い合わせに迅速に対応できる体制となっているか。 問い合わせが埋没化しないための取り組みが示されているか。 システム監視や障害検知、バックアップ等の手法について示されているか。 障害対応において迅速な対応が可能な方法となっているか。
	3.2. バージョンアップ	5	<ul style="list-style-type: none"> 機能改善、追加等のシステムのバージョンアップについて考え方を示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的変化に対応できるシステムとなっているか。 機能改善に対する前向きな姿勢が認められるか。
	3.3. 統合型GIS利用促進	15	<ul style="list-style-type: none"> 本市の統合型GIS利用促進につながる取り組みについて具体的に示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> データ活用やオープンデータの観点などを取り入れるなど、本市の目的を考慮したうえで、統合型GISの利用を促進するものとして有効であるか。
4. その他	4.1. オプション提案	5	<ul style="list-style-type: none"> 本市が求める仕様書要求事項以外で、提案者の特性を活かした追加提案があれば具体的に示すこと。 ※提案価格には含めないが、追加費用がかかる追加提案をする場合は費用を示すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 本市にとってメリットの大きい提案となっているか。 費用や実現内容が具体的に示されているか。
合計		125		